

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成13年2月13日

第45報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体系数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion pseudospirale</i>	10		
(黄鞭) <i>Synura uvella</i>	20		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	13		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	60		
(珪) <i>Stephanodiscus sp.</i>	20		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	20		
(珪) <i>Synedra acus</i>	50		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	200		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	40		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	180		
(み) <i>Trachelomonas oblonga</i>	10		
(み) <i>Trachelomonas sp.</i>	10		
(緑) <i>Chlamydomonas sp.</i>	10		
(緑) <i>Golenkinia radiata</i>	30		
(緑) <i>Oocystis solitaria</i>	10		
(緑) <i>Closterium aciculare var. subpronum</i>	1		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	1		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	30	4.3	1.7
(珪) 珪藻綱	383	54.3	61.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	220	31.2	21.8
(み) みどり虫藻綱	20	2.8	0.7
(緑) 緑藻綱	52	7.4	14.2
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	705	総体積	4.53E+05
種類数	18	( $\mu\text{m}^3$ )	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし\*印の種は群体系数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から

試験的に推定した概算値である。

## 動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	120

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Synchaeta oblonga</i>	40

\*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

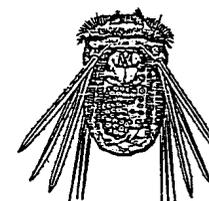
### 植物プランクトン第1優占種



***Nitzschia acicularis***  
(ササノハケイソウ)  
珪藻類

殻は細長く針状になり、両端は尖る。  
条線は微弱で見えにくい。

### 動物プランクトン第1優占種



***Polyarthra vulgaris***  
(ハネウデワムシ)  
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が  
4ヶ所付いている。  
前部に2本の触角がある。

コメント:

植物プランクトンはササノハケイソウが最も多かった。この種は細胞の中央部が紡錘形で、両端が急に鳥のくちばしのように出ている。汎世界種である。